

河川砂防技術研究開発公募 砂防技術分野 令和3年度採択テーマ 中間評価結果

土砂災害における空振りの少ない警戒避難情報の開発に関する研究

テーマおよび概要		提案者名	中間評価コメント
テーマ	降雨の既往最大値超過を基軸とした革新的な警戒避難情報提供技術の開発	京都大学農学研究科 教授 小杉賢一朗	本研究は計画通りに順調に進捗している。住民の警戒避難に直結する研究であり、世間一般に伝わりやすいように意識して研究を進められたい。
概要	本研究では、「雨量指標を固定せず様々な指標の組合せで種々のスネーク曲線を描くことで、土砂災害の危険性を漏れなく把握する」ならびに「過去の全てのスネーク曲線を描き、その右上端にある点を結んだ線(スネーク曲線既往最大値)をCLに設定する」という2つのアイデアに基づき、現行の土砂災害に対する警戒避難技術の問題を解決する革新的な警戒避難情報提供技術を開発し、社会実装可能なシステムとして整備する。		